

## 2018年度 選定テーマとデザイン提案の例

<p><b>テーマ</b></p> <p>透明樹脂素材を立体的かつ本物の金属に見せる「立体視・金属調印刷」</p> <p>テーマ企業：株式会社技光堂（板橋区）</p>	<p><b>最優秀賞</b></p>		<p><b>提案</b></p> <p>「立体視・金属調印刷物」を唯一無二の素材にするための事業提案</p> <p>提案者：今井 裕平、林 雄三、木村 美智子、</p>
	<p>透明樹脂素材に立体感(エンボス調)のある印刷と金属と見間違える程の高精細な金属調の印刷を行う技術を開発。従来金属で作成していた様々な処理を印刷にすることで、難易度の高い表現を容易に再現できるようにした。</p>		<p>「透ける金属表現」という特殊印刷の特徴を活かした、メタルインターフェイス制作とビジネスモデルの提案。</p> 

<p><b>テーマ</b></p> <p>ワックス（ロウ）のブレンドにこだわった「キャンドル製造技術」</p> <p>テーマ企業：東洋工業株式会社（江東区）</p>	<p><b>優秀賞</b></p>		<p><b>提案</b></p> <p>灯りと香りで想いを伝えるアロマキャンドルプロダクト</p> <p>提案者：中村 知美</p>
	<p>原料調達から生産まで国内にこだわり、最高品質のキャンドルを生産。キャンドルの種類によって異なるワックス(ロウ)のブレンド技術を研究し、様々なタイプのキャンドルに適したレシピを開発している。</p>		<p>アロマキャンドルとメッセージカードの組み合わせによる郵送できるポストカード型キャンドル。新しいコミュニケーションツールとしての提案。</p> 

<p><b>テーマ</b></p> <p>精油の魅力を引き出す「アロマブレンド技術」</p> <p>テーマ企業：GRASSE TOKYO株式会社（江</p>	<p><b>優秀賞</b></p>		<p><b>提案</b></p> <p>香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案</p> <p>提案者：清水 覚、山根 準、山根 芽衣、安次嶺 彩香</p>
	<p>心と体に働きかける精油(100%天然のエッセンシャルオイル)のブレンド技術を持つ。成分分析データを活用し、エビデンスに基づいた人体への作用を考慮した精油化学の観点からも研究を進め、製品製造に取り入れている。</p>		<p>絵具形状の画材と教本により、自分で香りを調合してしぐみを学ぶことのできる教育プロダクトの提案。</p> 

## 2019年度 東京ビジネスデザインアワードの流れ(予定)

<p><b>企業からテーマを募集</b> (4月10日～6月21日)</p>	<p>都内ものづくり中小企業から、自社保有の高度な技術や特殊な素材などを「テーマ」として募集。</p>
	
<p><b>テーマ発表</b> (8月中旬)</p>	<p>審査委員会が10テーマ程度を選定し、HP等にて発表。</p>
<p><b>デザイナーからの提案募集</b> (8月～10月)</p>	<p>選定テーマに対し、デザイナーがあらゆる可能性を検討し、新たな用途開発を軸とした事業全体のデザインを提案。</p>
	
<p><b>一次審査・二次審査</b> (11月)</p>	<p>一次審査・二次審査を経て、テーマ毎に「テーマ賞」を選出。</p>
	
<p><b>最終審査・表彰式</b> (2020年2月)</p>	<p>テーマ賞の中からデザイナーの公開プレゼンテーションにより、「最優秀賞」、「優秀賞」を選出。</p>